

気持ちはあっても実行は...

第9回世論調査「福祉について伺います」結果



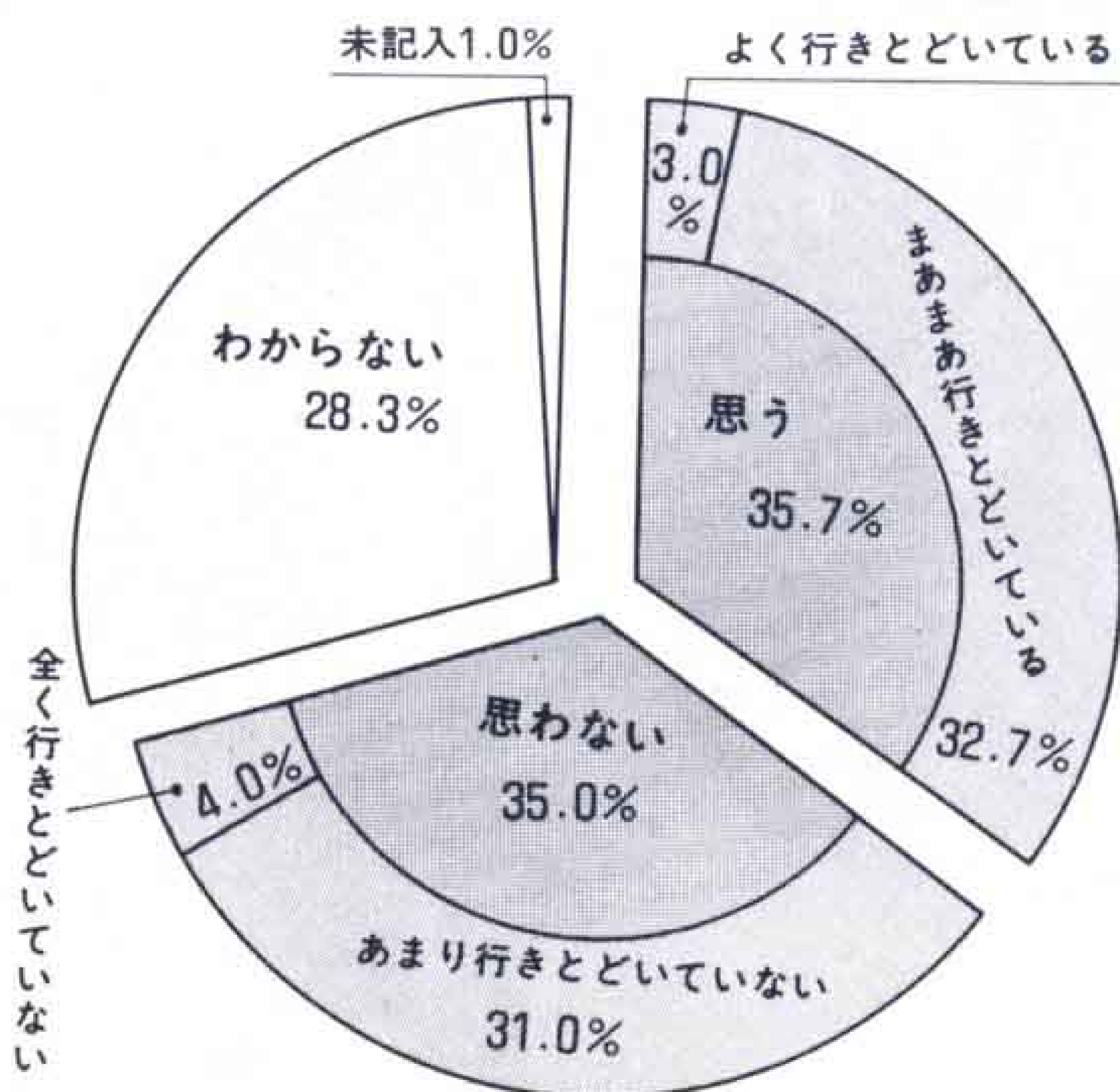
▲望まれる老人、医療対策

市は、障害者福祉都市に指定されたのを機会に、「福祉」についての市民意識をつかみ、今後の市政に役立てようと第9回世論調査を行いました。

そのうちから主な項目をピックアップしてみますと...

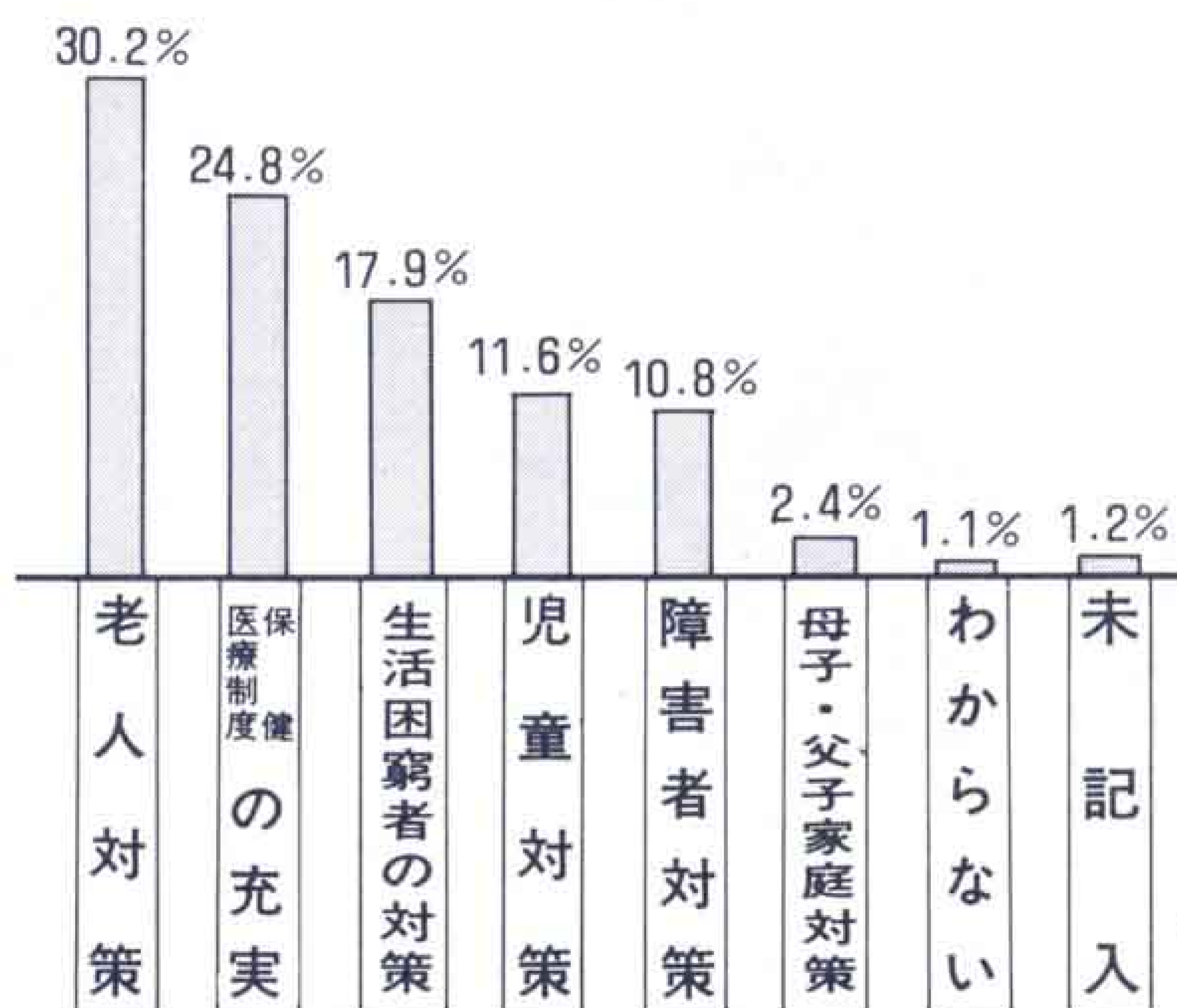
福祉を発展させるために
どんなことに力を入れるべきか

市の福祉制度やサービスは
行きとどいていると思うか



市の福祉行政を評価している人は35.7%で、否定的な人も35.0%と二分する形となりました。評価が高いのは男性よりも女性。また、年代別では高年代ほど高く60歳以上の方は47.6%と、20代の1.6倍もありました。これは高齢者は昔との比較ができることなどの結果によるものと思われます。

さらに、わからないと答えた人が28.3%もいたことは、福祉の内容が市民にまだまだ知られていないことを示しています。



全体としては老人対策を望む人が30.2%と最も多くなっていますが、年齢によりかなり差がみられます。特に20代と30代では保健医療制度の充実を第1位にあげています。(20代25.4%、30代28.4%)

また60歳以上は当然のことながら50.5%が老人対策を望んでいます。

さらに、夫婦だけという世帯では他の世帯と際立って47.9%の人が老人対策を望んでいるのが目立ちます。

調査の方法と回収結果

選挙人名簿に登録されている、有権者の1%に当たる1,403人をコンピューターで無作為に選び、昨年11月郵送により無記名の回答をお願いしました。

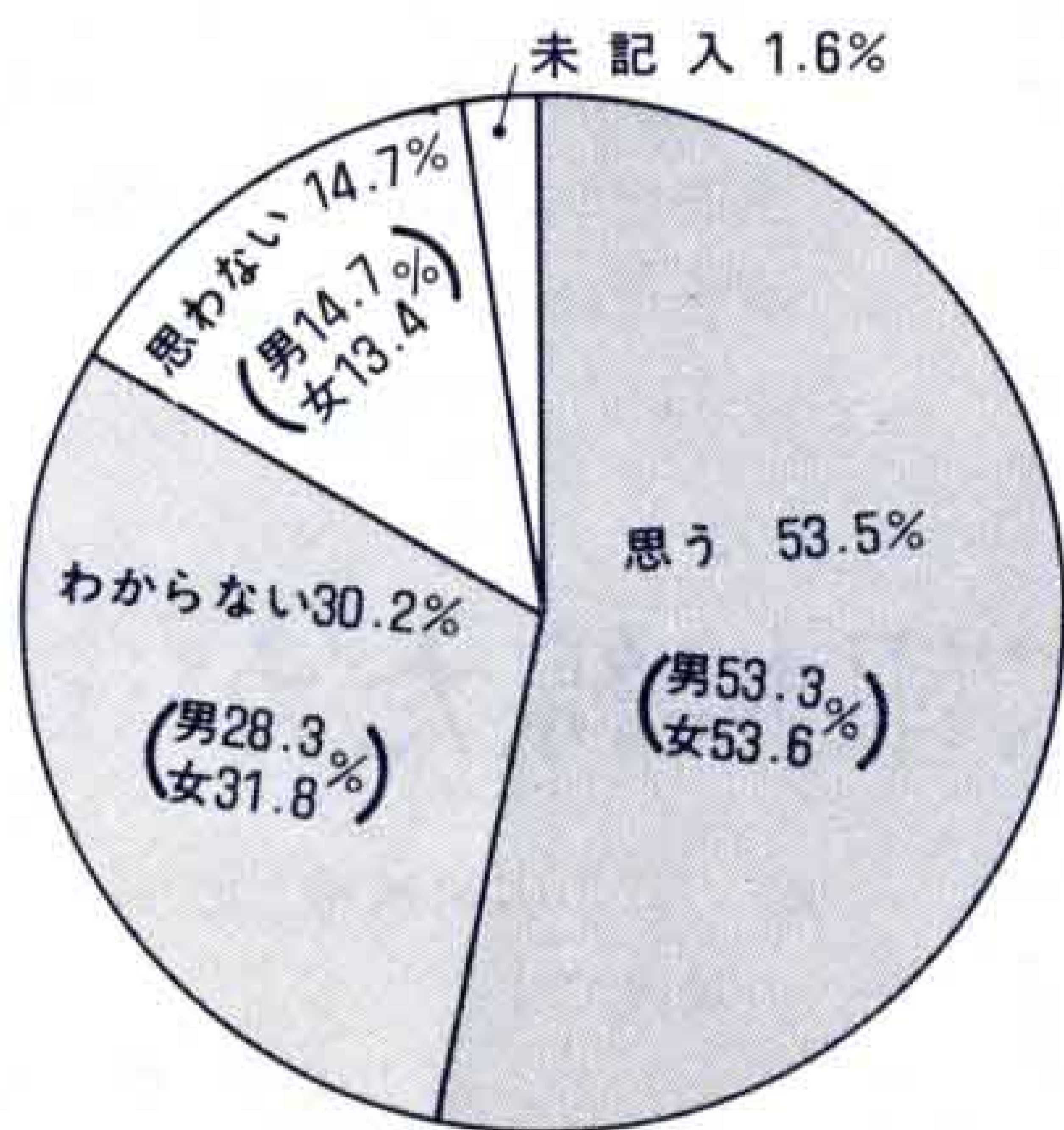
回収は658人(46.9%)でした。

ボランティア活動をしてみたいと思いますか

ボランティア活動に参加してみたいと思う人は半数以上おり、参加意欲はかなり高いことがわかります。

男女別では差はありませんが、年代により違いがみられます。40代は60.6%と最も参加意欲が強く、少いのは60歳以上の46.6%、20代の47.4%です。高齢者は別としても20代が少いのは問題です。しかし、わからないと答えた人が20代では41.2%と他の年代よりきわめて多く、ボランティアの理解を広げていく必要が感じられます。

また、思わないと答えた人の約半数が、身近に感じられない、方法などがわからないと答えていることからそのことがいえます。



老後をどのように生活したいですか

経験や技術を生かして働きたいという人が28.9%、家事その他家庭のことに役立って家族と楽しく暮らしたいという人が26.6%、趣味、レクリエーションなどを生きがいとして自由な生活をしたいという人が25.2%と、全体の約80%の人がほぼ三分した形となりました。

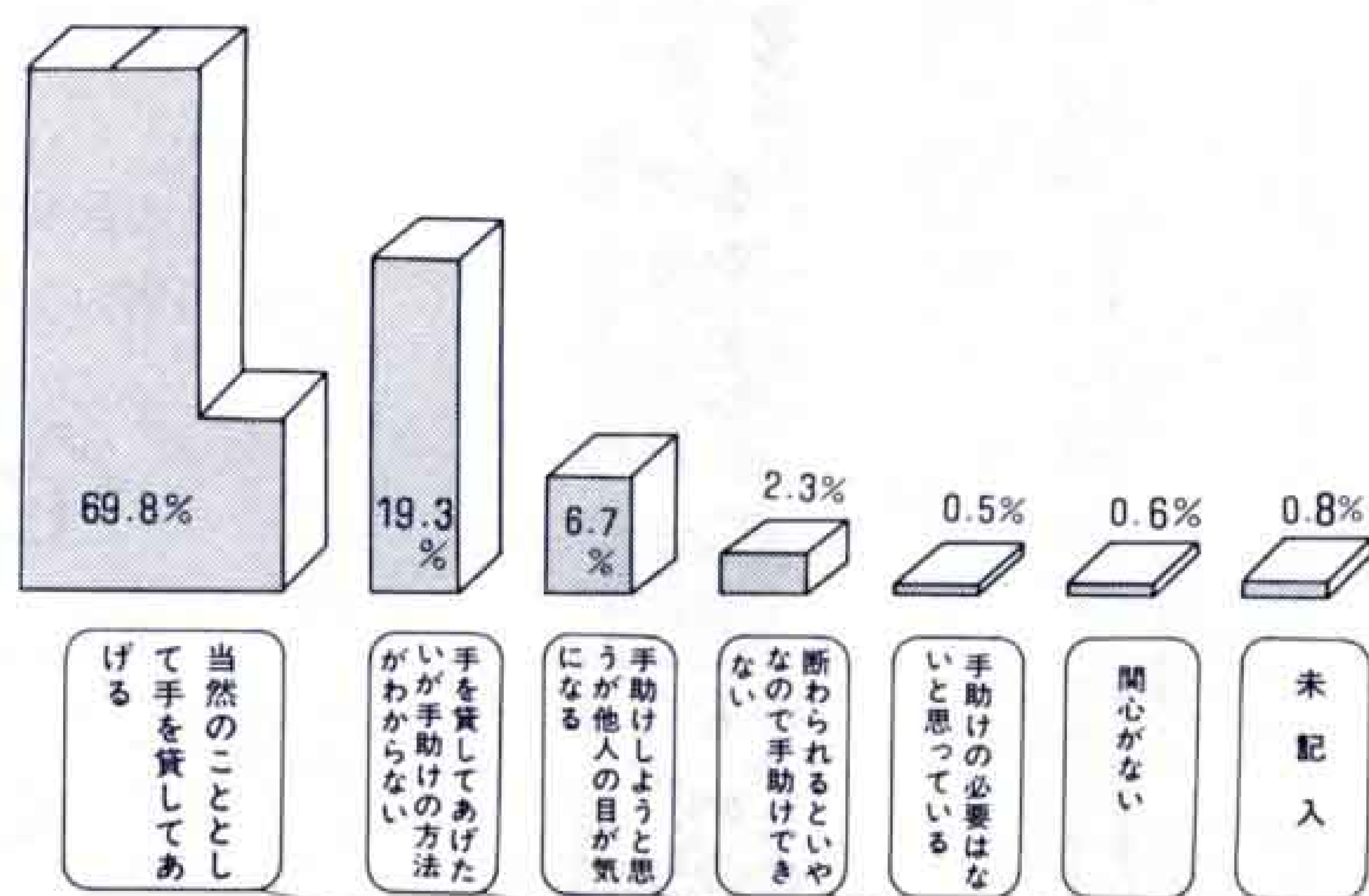
割合	内容	男	女
28.9%	経験や技術を生かして働きたい	32.3%	26.0%
26.6%	家庭のことに役立って家族と楽しく暮らしたい	21.0%	31.3%
25.2%	趣味、レクリエーションなどを生きがいとして自由な生活をしたい	29.3%	21.8%
10.9%	仲間づくりに参加し交流を深め教養を高めたい	7.3%	14.0%
5.3%	専任活動で地域の役に立ちたい	6.0%	4.7%
2.6%	未記入	-	-
0.5%	その他	-	-
1.0%	その他	-	-
3.1%	未記入	-	-
2.2%	未記入	-	-

障害者や老人が困っているのを見たとき、あなたは……

当然のこととして手を貸してあげると答えた人は全体のほぼ70%。男女別では、男72.3%、女67.6%と男が多く、年代別では高年代ほど多くなり、60歳以上の80.6%に対し、20代では57.0%

しかし、手を貸してあげたいが手助けの方法がわからないと答えた人はこの逆で、若い年代ほど多くなって、20代の32.5%に対し、60歳以上は13.6%。また、男女別でも女22.6%、男15.3%と女が多くなっています。

このように調査結果では約90%の人が手を貸してあげようという気持ちがあることがわかりましたが、街中などでそうした光景をみかけることはあまりなく、実行となるとなかなかむずかしいようです。



性別	当然のこととして手を貸してあげる	手を貸してあげたいが手助けの方法がわからない	手助けしようと思いが他人の目が気になる	断わられるといやなので手助けできない	手助けの必要はないと思っている	関心がない	未記入
男	72.3%	15.3%	7.3%	2.7%	0.9%	0.8%	0.0%
女	67.6%	22.6%	6.1%	2.1%	0.9%	0.8%	0.0%
20代	57.0%	32.5%	8.8%	0.9%	0.9%	0.9%	0.0%
30代	63.6%	21.6%	10.2%	2.8%	0.9%	0.9%	0.0%
40代	74.4%	15.6%	4.4%	0.8%	0.9%	0.9%	0.0%
50代	76.0%	12.5%	8.7%	1.0%	0.9%	0.9%	0.0%
60歳以上	80.6%	13.6%	2.9%	2.9%	0.9%	0.9%	0.0%

老後に不安をいだいたことがありますか

半数以上の57.3%の人が老後に不安をいだいており、特に40代は64.4%と最も多く、次いで30代の61.4%と興味深い結果が示されました。また世帯別では、母子または父子世帯は72.0%の人が感じており、切実な問題であることが推測されます。さらに不安の原因は、歳をとって病気になること25.4%、収入減による生活不安16.8%、不十分な年金制度13.5%などが多く、経済的な問題や病気などに関するものが目立ちました。